

杉の子だより

NO.11
令和6年3月15日発行
ちくさ杉の子こども園
園長 平瀬 晶子

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになり、待ち望んだ春がそこまで来ています。

3月19日(火)は、メロン組(5歳児)14名が小学校への入学に期待を膨らませ、旅立ちの舞台である卒園式を迎えます。毎日園での様々な経験を通して、友達と心を通わせる喜びや、泣いたり怒ったりして感情をぶつけることがありながらも、力を合わせることの良さを学びました。卒園後も、意欲や人への思いやりを大切に、自分のもっている力を発揮して活躍することを期待しています。りんご・オレンジ組(3・4歳児)も卒園式に参加して、一緒に遊んでくれたメロン組(5歳児)に感謝の気持ちを込めて、送る言葉や歌を贈ります。当日は、子ども達との思い出を振り返りながら、たくましく成長した子ども達を温かく送り出したいと思います。

保護者の方々や地域の皆様のご意見、評価委員の方々やこども未来課より賜わったご指導を次年度へとつなげて、より良いこども園をめざして改善に努め、子ども達と一緒に私達職員も成長していきたいと思えます。今年度も保護者の皆様をはじめ、地域の皆様に多くのご支援・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。来年度もよろしくお願いいたします。

お別れ会 オレンジ組(4歳児)が中心となり「ありがとう」の気持ちを込めて、メロン組(5歳児)のお別れ会を計画し、ゲームをしたりプレゼント交換をしたりするなど、会の進行を上手にしてくれました。

ゲーム盛り上がりました!!



うさちゃんクラブ修了式

うさちゃんクラブのお約束
・道路へはどびださない、道路では遊ばない。
・横断歩道をわたり、信号を守る。
・車に乗ったらシートベルトをする。

プレゼント交換「ありがとう!!」



幼年消防クラブ修了式

誓いの言葉

ぼくたちわたしたちは火遊びを絶対にしません。お家のひとや先生の言われることをよく守ります。



令和5年度こども園関係者評価について

年度末を迎え、今年度の重点目標を評価点検し、次年度に向けての改善策をまとめるこども園関係者評価を行いました。評価委員の方々よりいただいたご意見を一部紹介します。

①自分らしさを発揮できるように、発達や特性に応じた保育を目指す。

☆達成状況:ほぼ達成した

★改善の方策

- ・指導計画を作成することにより、一人一人の発達状況やクラスの状況を考慮することができた。子ども主体の保育を展開していくための環境構成を書き込むようにしていきたい。
- ・職員会議や園内研修で、子ども達の様子を共通理解することができた。今後も、日々の保育で反省したことや気付いたことを話し合い、毎日の積み重ねを大切に続けていきたい。

★関係者評価:○(ほぼ適切)

- ・共通理解することは大切なことだと思うので、今後もお願いします。
- ・忙しい中、保育をしながら職員会の時間をもつのは大変なことではありますが続けてほしい。



②保護者と保育教諭が協力して、基本的な生活習慣の定着に向けた子育てを目指す。

☆達成状況:達成した

★改善の方策

- ・前年度の課題であった8時30分までに登園することが定着してきた。保護者の協力により、クラス活動がスムーズにスタートできていることを伝え、継続して呼び掛けていきたい。
- ・子どもから挨拶が増えてきた。しかし、まだまだ大人から挨拶することも多いので大人が見本となり、挨拶の継続を行うことが大事と考えている。

★関係者評価:◎(適切)

- ・毎年アンケートがあるのであれば、昨年と今年を比べてみるとよりわかりやすいと思う。
- ・中学生も高校生もよく挨拶してくれる。小さいときからの基盤ができてきているからだと思うので、今後も続けてほしい。



③遊びの中に言葉を自然に獲得できるような工夫をする。

☆達成状況:達成した

★改善の方策

- ・図書館を利用する前には、保育教諭が下見をした。図書館の方々にはたくさんのご協力を得て、読みたい絵本や調べたい絵本などを集めていただいたので利用がよくできた。
- ・毎日の振り返りをする中で自分の思いを言葉で伝えることができるようになってきた。言葉が少ないときには質問をしたり、保育者が補足をしたりして答えることができるようにしていく。

★関係者評価:◎(適切)

- ・絵本を借りて帰ってくることで、コミュニケーションがとれる場となりとても良い。自分で見たい本を借りているので、読んでもらおうと自分から持ってくる。何度も読んでと言い、月刊誌も喜んでみている。今後も続けてほしい。
- ・市内にこども園と隣接している図書館はおそらくない。見たい本がある時はどんどん知らせ、図書館をたくさん利用してほしい。



④千種町連携一貫教育の中で、小学校・中学校・高等学校や地域とのつながりを大切にする。

☆達成状況:ほぼ達成した

★改善の方策

- ・ネット配信は、行事やいつもと違う活動のときは多く配信できたが、週1回の配信はできなかった。もっと園での様子が配信できるようにしていきたい。
- ・子ども同士の交流は良い刺激となっている。園・小・中・高の交流は、地域・保護者からの評価も高い。時期については、負担になることや、感染症を心配することもあるので学校教員との話し合いを十分にもつ必要がある。

★関係者評価:◎(適切)

- ・小学校との交流があるので、安心して入学できます。今後も続けてほしい。

【総合的な学校園関係者評価

・幅広い年齢にまたがる子ども達がいる中、きめ細かい保育が展開されていると感じます。社会性や自制心、挑戦力等の被認知能力は乳幼児期の自発的な遊びを通して獲得される能力です。色々な子ども・家庭があると思いますが子どもの主体性を大事にして、焦らずほめたり励ましたりする言葉をかけてあげてください。・昨今よりコロナ等ある中、また色々な保護者からの質疑もあり、園児のことを大変思考して頂き、よい育成環境作りをされていると感じました。今後もこの環境を維持して頂き、次年度も邁進していただけたらと存じます

